令和　　年　　月　　日

普通徴収切替理由書（ 兼 仕切紙）

東広島市長　　宛

指定番号	
事業所名	

普通徴収として取り扱う給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は次のとおりです。

普通徴収切替理由	記号	略号	人数
退職者・5月末日までに退職予定の方 （休職者を含む。）	A	退職等	人
給与の毎月支給額が少なく、特別徴収しきれない方	B	少額	人
給与が毎月は支給されない方（不定期支給）	C	不定期	人
他の事業主から特別徴収されている方 （乙欄該当者）	D	乙欄	人
普通徴収対象者　合計人数			人

該当がある場合は、**個人別明細書の摘要欄に、上記A～Dの記号と略号を必ず記入してください。**（裏面留意事項2参照）

※切替理由書の提出が無い場合又は切替理由書に人数の記入が無い場合や、摘要欄に「記号」及び「略号」の記載がない場合は、特別徴収になることがあります。

（きりとり線）

＜ 留意事項 ＞

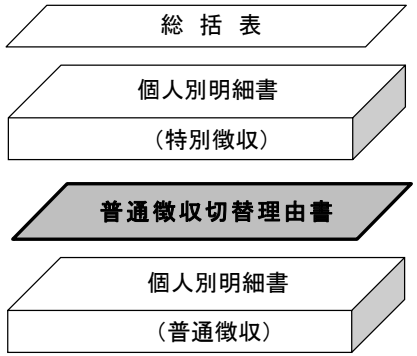
1 この理由書は，表面記載の理由の該当者がいる場合に、**給与支払報告書と併せて提出してください**。
なお、申出の内容については、さらに詳しい事情をお聞きする場合があります。

2 普通徴収とする場合は、**給与支払報告書の個人別明細書の摘要欄に必ず表面の記号と略号（A退職等、B少額、C不定期、D乙欄）を記入してください。**

3 eLTAXで提出する場合も、上記2のとおり摘要欄に入力し、「普通徴収」欄に必ずチェックしてください。（当理由書の提出は不要です。）

4 原則、「特別徴収」ですが、**「理由書の提出」及び「摘要欄への記号・略号記入」の2つの要件（eLTAXの場合は、上記2と3の要件）を満たすもののみ普通徴収とします**。

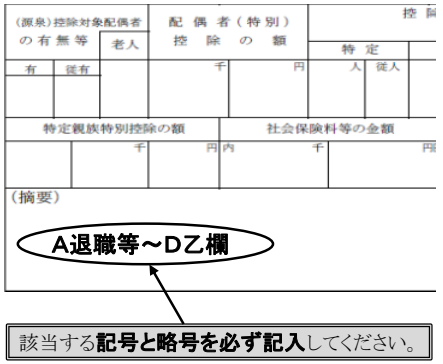
＜ 提出時のつづり方 ＞



※ **「普通徴収切替理由書」の普通徴収合計人数と普通徴収に該当する個人別明細書の件数が一致する**ことを、必ず確認してください。

※**個人別明細書は、受給者1人につき1枚のみ提出してください。**

＜ 個人別明細書　摘要欄 ＞



※ 記号「A」の退職者や記号「D」の乙欄該当者の場合は、個人別明細書の該当箇所に記載があれば、摘要欄への普通徴収該当理由に係る記号の記入を省略することができます。（eLTAXの場合は省略できません。）